

花矢図書館だより

4
2019



大館市立花矢図書館
TEL・FAX 0186(46)1557
火～金：9:00～19:00
土・日：9:00～17:00
休館日：毎週月曜、祝日

〔一般書〕

仮想人生	(はあちゅう)
野の春	(宮本 輝)
聖者が街にやって来た	(宇佐美 まこと)
帰去来	(大沢 在昌)
ことことこーこ	(阿川 佐和子)
柳は萌ゆる	(平谷 美樹)
この恋は世界でいちばん美しい雨	(宇山 佳佑)
コヨーテの翼	(五十嵐 貴久)
草々不一	(朝井 まかて)
	他

〔児童書〕

100年たったら	(石井 睦美)
100 ページディズニープリンセス	(渡瀬 昌彦)
失恋妖怪ユーレミ	(令丈 ヒロ子)
小説 ほしのこえ	(新海 誠)
ニセコイ	(古味 直志)
はらぺこペンギンのぼうけん	(吉野 万里子)
ガムのひみつ	(マンガデザイナーズ)
ふりかけのひみつ	(山口 育孝)
謎解きカフェの事件簿	ゆめぐるま (田村 理江)
	ほか

◇今月のおすすめ図書◇

『帰去来』 大沢在昌

警視庁捜査一課のお荷物・志麻由子は、連続殺人犯の捜査中に、何者かに首を絞められ気を失う。目が覚めたのは異次元の「光和 26 年のアジア連邦・日本共和国・東京市」だった。もう一人の自分は異例の出世をした「東京市警のエリート警視」。やがて明かされるタイムトリップが起きた胸つぶれる理由。志麻由子は、「もとの世界」へ戻ることができるのか！！

『100 年たったら』 石井睦美

ライオンは、たったひとつのことを考えていた。100 年って、どのくらいだろう？いくら考えても、ライオンにはわからなかった。

ずっと昔、草原にライオンがひとりっきりで住んでいた。ある日、飛べなくなった一羽の鳥が草原におりたち、一緒に過ごすようになるが……。

ライオンと鳥がたどる、はるかな時と巡る命を描いた、せつなく壮大な素敵な物語。

◇2019 年映画化する(した)小説◇

- 『フォルトゥナの瞳』 百田尚樹 現在公開中
- 『マスカレード・ホテル』 東野圭吾 現在公開中
- 『まく子』 西加奈子 現在公開中
- 『愛がなんだ』 角田光代 4/19(金)
- 『Diner ダイナー』 平山夢明 7/5(金)
- 『引っ越し大名!』 土橋章宏 8/30(金)
- 『蜜蜂と遠雷』 恩田陸 10/4(金)
- 『任侠学園』 今野敏 秋全国公開
- 『ロマンズドール』 タナダユキ 秋全国公開
- 『「忠臣蔵」の決算書』 山本博文 冬全国公開

◇どんでん返しミステリー小説◇

- 『葉桜の季節に君を想うということ』 歌野晶子
- 『彼女は存在しない』 浦賀和宏
- 『イニシエーション・ラブ』 乾くるみ
- 『迷路館の殺人』 綾辻行人
- 『十角館の殺人』 綾辻行人
- 『殺戮にいたる病』 我孫子武丸
- 『アクロイド殺し』 アガサ・クリスティー
- 『向日葵の咲かない夏』 道尾秀介

◇今月のテーマ展示◇

大人向け

『健康について』

こども向け

『おべんとう』

◇おはなし会◇

日時 4月24日(水)

10:30～11:00

場所 花矢図書館 児童室